

- 問1 日本が最も暑くなる8月ごろ、赤道よりも南側の南半球に位置する南アメリカ大陸のブラジルでは、一般的にどのような季節を迎えていますか。
(2022年 山形県公立入試 類似)
1. 春 2. 夏 3. 秋 4. 冬
- 問2 熱帯に位置するインドネシアの暮らしについて、住居の形式と、地域で広く生産されている作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 高床式住居 ― 米やキャッサバ 2. ダーチャ（木造の別荘） ― ジャガイモやてんさい 3. レンガ造りの住居 ― 小麦やライ麦 4. 厚い土壁の住居 ― デーツやオリーブ
- 問3 ユーラシア大陸における各気候帯の面積割合を比較したとき、大陸全体の約39.2%を占め、最も広い面積となっている気候帯はどれですか。
(2024年 高知県公立入試 類似)
1. 乾燥帯 2. 温帯 3. 熱帯 4. 冷帯（亜寒帯）
- 問4 サバナ気候の地域において、月別の降水量を分析したとき、時期によって「降水量が非常に多い月」と「ほとんど雨が降らない月」が交互に現れる理由として最も適切なものはどれですか。
(2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 寒流の影響を強く受ける時期のみ、大気が安定して雨が降らなくなるため 2. 大陸内部に位置しており、季節によって海からの湿った風が遮断されるため 3. 偏西風が弱まる時期に、熱帯低気圧が通過しなくなるため 4. 太陽の動きに合わせて、雨をもたらす上昇気流の帯が南北に移動するため
- 問5 植民地時代にプランテーションが開発された国々では、現在も特定の農産物の輸出に経済を大きく依存している場合があります。このような経済体制において、国際市場の価格変動が国の経済を不安定にする要因となっている背景について、最も適切な説明を選びなさい。
(2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 大規模な農園であっても、すべて自給自足のために生産されており、外貨を得る手段が限られているため。 2. 最新の農業機械を導入することで、労働力が必要なくなり、失業者が増大して国内消費が冷え込むため。 3. 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。 4. 先進国から輸入した穀物を国内で加工し、再び輸出する加工貿易が中心となっているため。
- 問6 年間降水量の合計が1500mm程度に達する地域において、3か月ごとの降水量を積み上げた統計を確認すると、特定の時期に降水が集中する一方で、それ以外の時期には極端に雨が少なくなる降水分布が見られることがあります。このような気候の特徴として最も適切な説明を選んでください。
(2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度であっても一年を通して気温と降水量の変化が小さい。 2. 夏季は乾燥するが、冬季には偏西風の影響で一定の降水があるため、オリーブの栽培が盛んである。 3. 一年を通して降水量が極めて少なく、農業を行うにはオアシスなどの灌漑施設が不可欠である。 4. 雨季と乾季のサイクルに合わせて、丈の長い草原の中に樹木が点在する景観が広がる。
- 問7 ロシア北部の高緯度地帯を調査した資料において、現地の生活習慣を説明した文として、衣服と自然環境の関係について正しく述べたものはどれですか。
(2019年 富山県公立入試 類似)
1. 昼夜の寒暖差が激しいため、日中は直射日光を遮り、夜間は保温できる麻の衣服が好まれる。 2. 冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。 3. 標高が高く空気が薄いため、酸素を取り込みやすいように軽装で過ごす工夫がなされている。 4. 一年を通じて降水量が非常に多いため、防水性に優れた植物の葉を編み込んだ衣服が中心である。
- 問8 シベリアなどの高緯度地域で見られる、床を地表から離して高床にする建築様式の理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2025年 広島県公立入試 類似)
1. 建物からの熱が地面に伝わって永久凍土を融解させ、地盤が不安定になって建物が傾くのを防ぐため 2. 床下を家畜の飼育場所として活用し、家畜の体温を利用して室内を効率よく暖めるため 3. 冬の間に降り積もった雪が建物に直接触れないようにし、壁面の腐食や冷気の侵入を抑えるため 4. 永久凍土が冬に凍結膨張して地面が盛り上がり、建物の床を突き破るのを防ぐため
- 問9 世界の諸地域の気候を調べた資料において、ある都市の統計は「最も暑い月の平均気温が20度弱、最も寒い月の平均気温が5度程度であり、降水量は一年を通して各月50mm前後で大きな変化がない」というものでした。この統計に該当する気候区の特徴として正しいものを選びなさい。
(2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 夏に降水が集中し、冬の気温は氷点下まで下がるほど寒冷である 2. 年間を通して気温が高く、一年中非常に激しい雨が降る 3. 年間を通して降水量の差が少なく、夏は涼しく冬の寒さも穏やかである 4. 夏季に極端に雨が少なく乾燥し、冬季に一定の降水が見られる
- 問10 西アフリカのギニア湾に面したコートジボワールやガーナ、および東南アジアのインドネシアなどの、赤道に近い低緯度地域で世界的な生産量が多い商品作物を答えなさい。
(2026年 広島県公立入試 類似)
1. ブドウ 2. カカオ豆 3. 茶 4. コーヒー豆
- 問11 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない 2. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない 3. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む 4. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない
- 問12 世界地図において赤道よりも南側に位置する地域では、日本が1月のときに「夏」を迎えます。このように、北半球と南半球で季節が反対になる理由について、地理的な位置関係を踏まえて説明したものとして、正しいものはどれですか。
(2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 本初子午線を境界として西側に位置する地域は、東側よりも太陽が早く昇り、気温が上がるため 2. 南半球は北半球に比べて海洋の面積が広いため、1月になると海水温の影響で急激に気温が上がるため 3. 1月は地球と太陽の距離が最も近くなる時期であり、赤道に近い地域ほどその影響を強く受けるため 4. 地球の公転により、1月の時期は赤道より南側の地域の方が、太陽の光をより強く受けるため